

# 日本感染管理ベストプラクティス“Saizen”研究会第13回セミナー

2018年5月12日 大阪国際会議場  
畿内会 岡波総合病院 感染管理認定看護師 濱野飛鳥

研究会の参加人数は、1,124名で会場は満席。午前中はパネルディスカッションで「ブレイクすると大変な感染症Ⅲ」というテーマでノロウイルス、インフルエンザ、疥癬と身近に起こりうる感染症の3本柱の講義でした。自施設で起こったらどのように対応したらいいのだろうか？とイメージしながら受講しました。



緊張のポスター発表



ポスター発表会場の様子

午後からは、いよいよポスター発表。各会場もたくさんの人で他施設の取り組みや教育方法を興味深くきいていました。発表者の緊張が伝わってきましたが、座長がさりげなくフォロー。ベストプラクティスセミナーならではのいい雰囲気でした。



お祝いの言葉をかけてもらいテンションmaxの私たち

セミナー修了後は情報交換会と表彰式。なんと！『ベストプラクティス賞』を受賞！土井先生からお祝いの言葉をかけていただきました。おいしい食事を頂きながら有意義な時間でした。

自施設に帰ったら、上司とメンバーに報告します。来年は違うメンバーも誘って、参加しよう！と心にきめました。